

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1	1			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1			1	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	1			2階へののぼる階段が急で危ない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1			1	
適切 な支 援の 提 供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	1			1	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1			1	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2				
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	1			1	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		1		
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	1			
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	1	1			

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	1		1		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1		1		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1		1		
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	2				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2				
	23	事業所の支援に満足しているか	2				

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1		遊具を使って活動するスペースと学習する場所が分かれていて、楽しんだり集中したり気持ちの切り替えができる空間がある。学習室、プレイルーム、相談室と工夫されている。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	3		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3		急な階段があるが手すりが設置されている。すべてがバリアフリーではないが職員が声掛けや見守りをしているため安全に過ごせている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9	1		保護者の意見を聞いたうえで子供の成長に合わせて計画書を作ってもらっている。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10			子供の様子に見合った活動内容が行われていると思う。毎月子供たちが楽しみと思える活動ないようになっている。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3		以前はあったが今はコロナ渦で難しいと思う。公園に行った先で障害のない子と一緒に遊ぶ空間があっっている。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10			契約時に丁寧な説明を受けました。理解できています。

保護者への説明等	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10				連絡帳や送迎の際に情報共有ができてい る。 その日起こった出来事や様子を 詳しく教えてもらった。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10				いつもの確なアドバイスを もらっている。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4			コロナ渦で参加したことがない。 BBQ等イベントの計画をされているよ うなので機会があれば参加したい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1			苦情がありません。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1			連絡帳や送迎の際に情報共有ができてい ると思う。また送迎の連絡もLINEでお 知らせがあるため助かっている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2			毎月HugHug通信が発行されており活動 概要や行事予定も記載がある。また、 ホームページやSNSで子供たちの活動様 子が配信されている。
	14	個人情報に十分注意しているか	8	2			配慮されている。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1			非常時の対応については契約時に説明を 受けた。またコロナ関係のリーフレット をもらい情報共有されている。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1			定期的に避難訓練や防犯訓練が行事の中 に組み込まれており子供たちの防災や防 犯に対する意識が高まっているのではな いと思う。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1		通所を楽しみにしており心が落ち着く場所になっている。お友達とトラブルがあった日は“いきたくない”と言うが友達同士の向き合い方で職員の見守りのおかげで今はとても行きたいようだ。
	18	事業所の支援に満足しているか	10			安心して子供をお願いでき、子供に寄り添って支援してくれているので有難い。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所職員向 児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ			工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5				学習スペースと遊びのスペースをしっかりと分けている。療育スペースが分かっているため適切。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1			スタッフの休みがあると少ない状況。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1			・建物が一階の階段を有するが昇降時には必ずスタッフが付き安全確保を行っている。 ・階段があるためバリアフリー化配慮するために手すりの設置、昇降時にスタッフが必ず見守るなどの工夫を行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5				朝と夕方に清掃を行っている。
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5				定期的な会議を行っている。

業務改善	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				不安点が出た際など改善策を立てている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1			ホームページで記載している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				スケジュールが合う場合は積極的に参加できるよう努力している。 コロナ感染が明けてから行っている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5				職員全体の意見を出し合いながらモニタリング行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4				保護者様からの情報や関係機関からの情報を元にアセスメントとっている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4				
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				定期的にどのような療育が必要か話し合っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				各職員が日によって療育内容を考えて行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5				
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				朝礼時にその日の内容を確認し全員で共有しながら支援を開始する。	

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5				終礼でその日の振り返りや伝達事項を全員で共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				特記事項があれば会議を行う。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	1			医療的ケアが必要な子どもがどもの利用がない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	1			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5				
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4				
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1			併用して利用している子に関する連絡のやりとりはあるが、研修等受ける機会がない。機会があれば見学や助言など受けてみたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2			外出した時などで一般利用の子供達と交流することはある。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	4			コロナ感染で部会等なかったため今後参加していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				利用時に保護者へ状況を伝え困りごとがある場合は相談にのり一緒に考えていく。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4	1		保護者からの相談があれば個別に療育で上手くいっている関わり方など家庭でも実践してみるよう伝えている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			保護者の話を聞き職員で話して助言を行ったりしている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2		コロナ禍で集まる機会がなかったが、親子レクなど開催できる時があれば保護者同士の交流を支援していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			相談があった際は迅速に対応できるよう努めていきたい。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月のお便りやSNSで日々の活動等を発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			鍵付き書庫に収納している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2		
非常時	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5			各マニュアルを作成し定期的に実施している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			

等の 対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハット報告書を作成し職員間で共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5			

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			学習スペースと遊びのスペースをしっかりと分けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	1	規程の人数は確保できているが送迎に出た際に人員配置が足りないと感じることもある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	階段があるので手すりを設置、昇降時は必ずスタッフが見守る等の工夫を行っている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			常に情報共有し職員間でも認識している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者様のご意見をしっかりと受け止め改善策を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	外部評価は行っていないが今後検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		スケジュールが合う場合は積極的に参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			職員全体の意見を出し合いながらモニタリングを行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			保護者様からの情報や関係機関からの情報を元にアセスメントとっている。

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				定期的に行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				子供の様子をみながら色々な活動ができるよう工夫しながら計画を立てている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				朝礼時にその日の内容を確認し全員で共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4				終礼でその日の振り返りや伝達事項を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				毎回記録を取り話しあいをして改善に努めている。
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4				
関係機関や保護者との	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5				毎日の日程表での確認や連絡調整等も連絡を取り合いながら行えている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	1		受け入れ実績がない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5				必要であれば情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		1		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1		研修の機会があれば受けたい。

連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1		外出支援の際一般利用の子どもと交流することがある。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	2		コロナ禍で開催されていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				利用時に保護者へ状況を伝え、困りごとがある場合は相談にのり一緒に考えていく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2			特別なトレーニングの時間は設けていないが、保護者からの相談等で療育で上手くいっているやり方、関わり方等を家庭で実践してみるよう伝えている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				契約時にしっかりと説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1			保護者の話を聞き職員で話して助言を行ったりしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3		コロナ禍で集まる機会がなかったが、親子レクなど開催できる時があれば保護者同士の交流を支援してい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1			相談があった際は迅速に対応できるよう努めていきたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				毎月のお便りやSNSで日々の活動等を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5				鍵付き書庫に収納している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	2			
非常時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5				各マニュアルを作成し定期的を実施している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				社内研修を行っている。

等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				ヒヤリハット報告書を作成し職員間で共有している。